

ロレックス リダン文字盤

昨年登場したロレックス・126518LNのターコイズラッカーダイヤルですが、国内での在庫もかなり見かけるようになりました。現在の定価は約600万円ですが、2次流通市場では倍以上の価格で取引されるモデルです。

今回はこちらのモデルの基準外のポイントをお伝えします。



全体・付属品

基準内



基準外



光の加減も影響しますが、基準外品はやや発色が強く見えます。

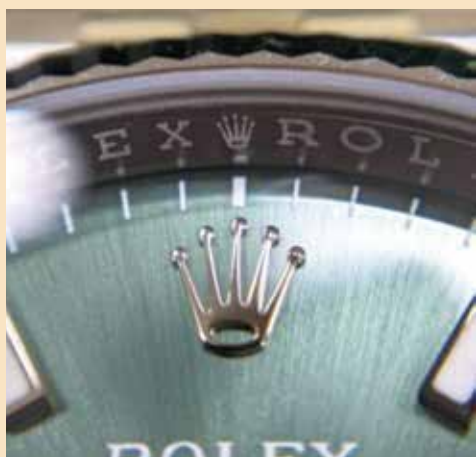
ギャランティ



ギャランティカードは正規品で、シリアルも一致していました。現行のギャラには文字盤の種類が記載されないため、プレミアがつく文字盤の場合はカスタムかどうかの確認が大事になります。

王冠マーク

基準内



こちらは12時位置の王冠マークになります。基準内は、ぶっくりとしていて丸みのある立体感がありますが、基準外は平面のように見えます。また、横から見るとやや文字盤から浮いてしまっているように見えます。

基準外



インデックス

基準外



①



②

① 6時位置のインデックスに、黒いゴミのようなものが挟まっています。このレベルの不良であれば、本来正規店での検品ではじかれるものになります。

② インデックの淵に注目すると光の反射でガリが見えています。基準内は淵も丁寧に研磨されています。

ダイヤル

基準外



ラッカーダイヤルの表面に、青いシミや白いほこりが目立ちます。

以上のように真贋の判断がしやすい個体でしたが、よりクオリティの高い基準外品も出回っている可能性が高いです。

他のモデルではオイスターパーペチュアルのターコイズ文字盤、デイトのオニキス文字盤などに基準外品がよく見受けられます。

気になること・わからないことありましたら
お気軽にブランド室までお問い合わせください。